



## まちづくりはあなたの身の回りにあふれています

なにげない行動が

まちづくりに  
つながっています

「自治基本条例」では、高浜市をより暮らしやすく住んでよかったと思えるまちにしていくなために、行政だけではなく、高浜市で暮らす・学ぶ・働く市民一人ひとりがまちづくりの担い手として力をあわせていきたいと思います。

「まちづくりってよくわからない」「そんな大変なこと私にはできない」と考える方もいるかもしれませんが、子どもたちが出前授業で学んだとおり、ごみを拾うことやあいさつ、地域のイベントに参加することもまちづくりに加えます。例えば、一人一日一個ごみを拾えば、まちが今よりもっときれいになると思いませんか。

私たち一人ひとりができることは小さいことかもしれませんが、それが積み重なってやがて大きなまちづくりにつながっていきます。皆さんも、まずは身近なことから取り組んでみませんか。

### 子ども

- ・自分たちの知らないところで、たくさんの方が高浜市のために活動をしていることを初めて知りました。
- ・小さいことでもまちづくりにつながることがわかりました。これからは、地域のために自分ができることをしていきたいです。
- ・家族や友達に声をかけて活動に参加したいと思いました。

### 先生

- ・子どもたちが、ふだんから地域で活動をしている人の“現場の声”で、社会の仕組みやまちづくりについて学べたことがよかったです。
- ・子どもたちだけでなく、私たち大人も高浜市の知らない面を学ぶことができ、よりまちに愛着が湧きました。

## ～出前授業から感じたこと～

### 自治基本条例広め隊 市民メンバー

- ・自ら教えることによって、まちのいいところや課題などを見つめなおすことができました。
- ・子どもに接し感謝されたり、子どもが成長する姿を目の当たりにして、とてもやりがいを感じました。これからも、まちのためにがんばりたいです。
- ・私たちの授業を受けて、1人でも多くの子どもが、1人でも多くの大人に声をかけて活動に参加してくれたらうれしいです。

### 自治基本条例広め隊 職員メンバー

- ・職員が地域と関わっていくためのいいきっかけができました。これからは、地域のことをもっと知るためにイベントや活動に参加したいです。
- ・地域の人たちと一っしょに授業を行っていく中で、皆さんの熱意を肌で感じる事ができました。現場でたくさんの方たちとふれあい、よりよいまちにしていくために汗を流していきたいです。